



きく ち けん さく
菊地 健作

生 年 月 1983年 9 月山口県生まれ
最終学歴 2008年立命館大学大学院
理工学研究科創造理工学
専攻 修士課程修了
業務経歴 2008年㈱東畑建築事務所
入社、現在 同社設計室
主任技師
●担当した主なプロジェクト
2008年 西予市新庁舎
2009年 浅香山病院 一般科
2011年 関西大学北陽高中体育館
2012年 千船病院 移転新築
2014年 さくらの杜 千代田
2015年 関西大学カイザースペース
ボールフィールド
2015年 レジリエンスだいもつ
2016年 京阪病院 新病棟
2016年 関西大学千里山東体育館

■青年技術者のことば

建築設計とは「クライアントの思い」「敷地のポテンシャルと周辺環境」「施設の社会的背景や公共性」を読み解きカタチにしていることであると考えています。これまでの設計監理業務を振り返り、設計者として重要であると考えられることは以下の3つです。

1) 協働による付加価値の創出
クライアントを始め、様々な関係者との対話を積み重ね、協働し、「その建築物固有の付加価値」を見つけ出し、創出する。

2) 使いこなせる空間づくり
建物ユーザー目線に立った設計を行い、ユーザーがその場所を使いこなせる空間づくりを行う。

3) 公共財産としての建築
設計者として、地域や都市、社会に対して、「何かを寄与する建築物」の実現に貢献する。

建築物はクライアント固有の財産である一方、公共的かつ社会的な財産としての側面も持っています。クライアントと共に地域社会の中での建築の在り方を考え、エンドユーザーや地域住民に愛される建築物の実現に貢献できる設計者を目指したいと考えております。加えて、建物をつくりあげるプロセスの中で、関係者全員で協力し合い、楽しみながら、日々の設計に取り組んでいきたいと考えております。

■すいせん者

笹村 欽也
(株)東畑建築事務所
執行役員 本社オフィス大阪副代表

学校法人 関西大学 千里山東体育館



公益財団法人 浅香山病院一般科



社会医療法人 愛仁会 レジリエンスだいもつ

